中国地方整備局総合評価審査委員会　第1部会(第5回)開催結果の概要

１．日時：平成２１年８月２１日（金）16:00～18:00
２．場所：合同庁舎２号館８回中西東会議室
３．出席委員：第１部会　会長　米倉　亜州夫　　広島工業大学院工学研究科
　　第１部会　委員　今岡　務　　広島工業大学環境学部

４．議事次第：

（１）審査対象工事の全体説明
　　審査対象工事件数・・・全２５件
＜件数の内訳＞
・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・１０件）

表1 【標準型(Ⅰ型)】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	－	－	－	2	2	4
PC	－	－	－	－	3	3
計	0	0	0	2	5	7

表2 【簡易型(施工能力評価方式)】(施工体制確認型)

工種	計
電気設備	1
建築	2
計	3

・技術提案の審査（入札前審査・・・１５件）

表3 【標準型(Ⅰ型)】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	－	－	－	－	5	5
PC	－	－	－	－	2	2
鋼橋上部	－	－	－	1	1	2
計	0	0	0	1	8	9

表4 【標準型(Ⅱ型)】(施工体制確認型)(従来方式)

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	－	－	－	－	1	1
計	－	－	－	－	1	1

表5 【簡易型】(施工体制確認型)(従来方式)

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	－	－	－	2	－	2
建築	－	1	－	－	－	1
計	0	1	0	2	0	3

表6 【簡易型(施工能力評価方式)】(施工体制確認型)

工種	計
電気設備	2
	2

・施工体制確認型　開札後整理案件・・・　２件

表7 【標準型(Ⅰ型)】

工種	総合評価方式	施工体制評価点＋加算点の合計				計
		60～	70～	80～	90～	
鋼橋上部	標準	－	－	1	－	1
PC	標準	－	－	－	1	1
計		0	0	1	1	2

（２）審査対象業務の全体説明

１）審査対象業務件数・・・全５件

＜件数の内訳＞

・評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・１件）

表8 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型	計	備　考
調査・設計	－	1	－	1	
計	0	1	0	1	

・技術提案の審査（特定前審査・・・４件）

表9 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型	計	備　考
調査・検討	－	3	－	3	
調査・設計	－	－	1	1	
計	0	3	1	4	

（３）審査対象工事・業務一覧表

別紙－１～３のとおり

５．主な意見の概要

（工事審査）

・ＷＴＯ案件は総合評価の項目が異なるが、実際に海外企業が参加した実績はあるのか。

→平成１７年度に海外の企業が入札に参加し受注した実績がある。

・例えば「コンクリートの品質耐久性向上」を求めた場合、１つの企業があれもこれもと種々の技術提案を求める視点毎に提出している。技術提案内容は概ね問題ないのだが、提案の組み合わせ等を考慮して、提案しているのか疑問もある。また、受注者のコスト増（オーバースペック）にも繋がると思うが。

→オーバースペックに関しては、６月から業界へのアンケートを実施した。現在集約中であり、その結果及び改善の方向性について、次回以降の総合評価審査委員会に諮り、審議をお願いしたいと考えている。

・総合評価が定着してきたので、評価項目によっては評価に差が生じない傾向が顕在化しつつある。評価手法について、見直しの時期が来ているのではないか。

→これまでの委員会でも指摘を頂いており、改善の方法について検討のうえ、改めて総合評価審査委員会に諮りたい。

（業務審査）

・ 技術提案の評価において、的確性の部分でキーワードの評価が総じて低いが、本業務における理解度が低いのではないか。

→技術提案書の記載内容について、一部、当局が期待する表現まで至っていなかったものであるが、業務実施能力は問題ないと判断している。

| No. | 事務所名 | 審査対象工事 局担当課 | 審査対象工事 評価項目・加算点の審査 | 審査対象工事 技術提案の審査 | 工事名 | 本官か任官か | 工事種別 | 種別 | 工事概要 | 工事の特性（評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること） | 公告予定時期（月） | 入札方式 WTO | 入札方式 入札方式 | 総合評価方式 総合評価方式 | 総合評価方式 地元企業活用促進型 | 総合評価方式 施工体制確認型 | 総合評価方式 不誠実な行為における減点項目 | 施工体制評価点＋加算点（①＋②） | ①施工体制評価点 施工体制評価点計① | ①施工体制評価点 施工体制確保の実効性 | ①施工体制評価点 品質確保の実効性 | ②加算点 加算点の合計② | ②加算点 過去の加算点を除く全て | ②加算点 ①-1 簡易な施工計画の加算点 a) 工程管理 | ②加算点 ①-1 簡易な施工計画の加算点 b) 品質管理 | ②加算点 ①-1 簡易な施工計画の加算点 c) 施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定） | ②加算点 ①-1 簡易な施工計画の加算点 d) 施工上配慮すべき事項（発注者指定） | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容1 評価項目 | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容1 加算点 | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容2 評価項目 | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容2 加算点 | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容3 評価項目 | ②加算点 簡易型：①-2 簡易な施工計画 高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容3 加算点 | ②加算点 ②企業の施工能力 ア）過去の工事成績 | ②加算点 ②企業の施工能力 イ）（工事成績優秀企業認定制度（ゴールドカード制度）の表彰） | ②加算点 ②企業の施工能力 ウ）優良工事施工団体表彰又は安全管理優良請負者表彰 | ②加算点 ②企業の施工能力 エ）同種工事の施工経験 | ②加算点 ②企業の施工能力 オ）下請企業の表彰 | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 ア）過去の工事成績 | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 イ）優秀技術技術者表彰又は安全管理優良請負者表彰 | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 ウ）継続教育（ＣＰＤ）の取り組み | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 エ）ヒアリング | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 オ）同種工事の施工経験 | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 カ）取得資格 | ②加算点 ③配置予定技術者の施工能力 キ）従事役職の経験 | ②加算点 ④施工管理体制 ア）作業班点 | ②加算点 ④施工管理体制 イ）技能者の配置 | ②加算点 ④施工管理体制 ウ）アスファルトプラントの保有 | ②加算点 ④施工管理体制 エ）Ａｓ合材プラントの保有状況 | ②加算点 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く）（本項目を除く合計点の1/10） | ②加算点 ⑤企業の技術力 イ）企業の技術力 | ②加算点 ⑤企業の技術力 ウ）有用な新技術の活用 | ②加算点 ⑥労働福祉 | ②加算点 ⑦地域貢献 | 備考 |
|---|---|---

No.	事務所名	発注担当課	等級対象工事 評価項目・加算点の等級	等級対象工事 技術提案の等級	工事名	本官分任官別	工事種別	構造	工事概要	工事の特性（評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	公告予定時期（月）	入札方式 WTO	入札方式 入札方式	総合評価方式 総合評価方式	総合評価方式 地元企業活用促進型	総合評価方式 施工体制確認型	総合評価方式 不誠実な行為における減点項目	施工体制評価点＋加算点（①＋②）	①施工体制評価点 施工体制評価点①	①施工体制評価点 施工体制確保の確実性	①施工体制評価点 品質確保の実効性	加算点の合計②	過去の加算点を除く全て	①-1 簡易な施工計画の加算点 a) 工程管理	b) 品質管理	c) 施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定）	d) 施工上配慮すべき事項（発注者提案）	②加算点 簡易型（①-2 簡易な施工計画 評価項目	加算点	高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容1 評価項目	加算点	評価内容2 評価項目	加算点	評価内容3 評価項目	加算点	②企業の施工能力 ア）過去の工事成績	イ）工事成績優秀企業ルード制度（ゴールドカード制度）の表彰	ウ）優良工事施工団体表彰又は安全管理優良請負者表彰	エ）同種工事の施工経験	オ）下請企業の表彰	③配置予定技術者の施工能力 ア）過去の工事成績	イ）優秀管理技術者表彰又は安全管理優良請負者表彰	ウ）継続教育（CPD）の取り組み	エ）ヒアリング	オ）同種工事の施工経験	カ）取得資格	キ）従事役職の経験	④施工管理体制 ア）作業班	イ）技能者の配置	ウ）アスファルトフィニッシャーの保有	エ）Asプラントの保有状況	⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10%）	イ）企業の技術力	ウ）有用な新技術の活用	⑥労働福祉	⑦地域貢献	備考
12	福山河川国道事務所	河川工事課	3	○	戸田川山手橋下部工事	本官	一般土木	橋梁	橋梁下部工 A1橋台(H=7.419m) P1橋脚(H=7.267m) P4橋脚(H=13.487m) P5橋脚(H=13.087m) 護岸工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	・重要構造物であり、「下部工コンクリートの品質・耐久性向上」が重要である。 ・本工事箇所は、現道橋直下流における現橋撤去工事及び現道橋橋脚と新設橋脚を一体化する工事であり、供用中の橋脚に影響を及ぼす可能性があることから、「第三者への安全対策」が重要である。	7			一般競争	標準型（I型）	○	○	○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					下部工コンクリートの品質・耐久性向上	20	第三者への安全対策の施工上工夫すべき事項	10		6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0		10.0	
13	三次河川国道事務所	河川工事課	2	○	馬洗川橋下部工事	本官	一般土木	橋梁	橋梁下部工 N=1基 P1橋脚(小科橋脚H=16.2m、ニューマチックケーソン作業室面積335m2) 橋脚工 一式 仮設工 一式	重要構造物であり、下部工(脚体及びケーソン)コンクリートの品質・耐久性向上が重要である。また、ケーソンの沈設に関しては慎重な施工が必要である。	7			一般競争	標準型（I型）	○	○	○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					下部工(脚体及びケーソン)コンクリートの品質・耐久性向上	20	ケーソンの確実な沈設	10		6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0		10.0	
14	岡山国道事務所	道路工事課	2	○	玉島笠岡道路大谷高架橋鋼上部工事	本官	鋼橋上部	橋梁	鋼6径間連続非合成版桁橋 L=272m	橋梁構造として橋桁の良質な品質・耐久性の確保を図る必要がある。	7			一般競争	標準型（I型）		○	○	83.9	30	15	15	53.9	49.0					保護性きび形成策に関する施工計画	30				6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0									4.9		1.0			
15	広島国道事務所	道路工事課	3	○	東広島・呉道路小滝川橋PC上部工事	本官	PC	橋梁	3径間連続ラーメンPC波型鋼鋼ウェブ橋L=180m(上り線)	橋梁の構造体として重要である上部工について、良好な品質を持ったコンクリート構造物とするため、耐久性向上を目的として「上部工コンクリートの品質・耐久性向上」及び「PCケーブルの品質・耐久性向上」に関する配慮が必要である。また、本橋は波形鋼鋼ウェブ橋であるため、施工上配慮すべき事項も併せて求める。	7			一般競争	標準型（I型）		○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画	15	PCケーブル(緊張方法、グラウト工等を含む)の品質・耐久性向上に関する施工計画	15	波形鋼板ウェブ橋における施工上配慮すべき事項に関する施工計画	10	6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0			
16	岡山国道事務所	道路工事課	②	○	玉島笠岡道路横地高架橋PC上部工事	本官	PC	橋梁	PC3径間連続ラーメン箱桁橋 L=220m	橋梁構造として上部コンクリート及びPCケーブルの良質な品質・耐久性の確保を図る必要がある。	7			一般競争	標準型（I型）		○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					上部工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画	20	PCケーブル(緊張方法、グラウト工等の)品質・耐久性向上に関する施工計画	20			6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0			
17	鳥取河川国道事務所	道路工事課	3	○	鳥取山バイパス 木迫跨線橋鋼上部工事	本官	鋼橋上部	道路	4径間連続鋼箱桁橋L=188m 合成床版工 1式	橋梁の構造体として重要である鋼上部工について、長寿命化を図るために良好な鋼橋塗装の塗膜及び床版コンクリートの品質・耐久性向上対策が重要である。	7			一般競争	標準型（I型）	○	○	○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					鋼橋塗装の品質・耐久性向上に関する施工計画	15	床版コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画	15			6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0		10.0	
18	三次河川国道事務所	道路工事課	2	○	高速・松江自動車道 金田第6改良工事	本官	一般土木	道路	道路改良 1工区 L=810m 2工区 L=220m 場所打擁壁工 N=2基 下部工(橋台)N=1基	下部工のコンクリートの品質・耐久性向上対策及び民家が近接しているため、切土における落石対策が重要である。	7			一般競争	標準型（I型）	○	○	○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					擁壁コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画	30				6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0		10.0	
19	浜田河川国道事務所	道路工事課	③	○	浜田・三隅道路 宮地第1トンネル工事	本官	一般土木	トンネル	トンネル L=200m	トンネルの構造体として重要である覆工コンクリート(インバートコンクリートを含む)について、良好な品質を持ったコンクリート構造物とするため、耐久性向上を目的として「覆工コンクリート及びインバートコンクリートの品質・耐久性の向上」に関する配慮が必要であり、地質状況からトンネル掘削時の配慮も必要である。	7			一般競争	標準型（I型）		○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					覆工コンクリート(インバートコンクリートを含む)の品質・耐久性向上に関する施工計画	20	トンネル掘削時に配慮すべき事項に関する施工計画	20			6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0			
20	出雲河川事務所	河川工事課	3	○	斐伊川放水路開削部護岸外工事	本官	一般土木	河川護岸	護岸工事 L=825m(1工区) L=350m(2工区) 河川土工 1式 出雲護岸工 1式 福門工 1式	民家、病院等が近接しているため施工にあたり環境保全に努める必要がある。	7			一般競争	標準型（II型）	○	○	○	○	94.9	30	15	15	64.9	59.0					河川土工(残土運搬を含む)に伴う周辺地域に対する環境対策(騒音、振動、粉塵)	30				6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										5.9		1.0		10.0	
21	出雲河川事務所	河川工事課	3	○	斐伊川湯分地区環境防強化工事	本官	一般土木	河川護岸	護岸工事 L=915m 河川土工 1式 出雲護岸工 1式 ドレーン工 1式	民家が近接しているため施工にあたり環境保全に努める必要がある。	7			一般競争	簡易型（従来方式）	○	○	○	○	82.8	30	15	15	52.8	48.0					川表護水工及び川裏ドレーン工に対する施工上配慮すべき事項	10	周辺地域に対する騒音・振動について施工上配慮すべき事項	10			6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										4.8				10.0	
22	三次河川国道事務所	道路工事課	2	○	高速・松江自動車道 水越第2改良工事	本官	一般土木	道路	道路改良 L=220m	切土主体の工事であり、施工途中における出来型管理が重要である。	6			一般競争	簡易型		○	○		82.8	30	15	15	52.8	48.0					切土の出来形管理に対する技術的所見	10	路面汚損防止に関する技術的所見	10			6.0	1.0	3.0		1.0	4.0	2.0	1.0										4.8				10.0	

別紙－1

No.	事務所名	担当課	審査対象工事 評価項目・加算点の審査	審査対象工事 技術提案の審査	工事名	木官分任官別	工事種別	種別	工事概要	工事の特性（評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	公告予定時期（月）	入札方式 WTO	入札方式 入札方式	総合評価方式 総合評価方式	総合評価方式 地元企業活用促進型	総合評価方式 施工体制確認型	総合評価方式 不誠実な行為における減点項目	施工体制評価点（①+②）	①施工体制評価点 施工体制評価点①	①施工体制評価点 施工体制確保の確実性	①施工体制評価点 品質確保の実効性	②加算点 加算点の合計②	②加算点 過去の加算点を除く全て	②加算点 ①-1 簡易な施工計画の加算点 a) 工程管理	b) 品質管理	a) 施工上の課題に対する技術的所（発注者指定）	d) 施工上配慮すべき事項（発注者指定）	簡易型:①-2 簡易な施工計画 評価内容1 評価項目	加算点	高度技術提案型、標準型 ①技術提案、施工計画 評価内容2 評価項目	加算点	評価内容3 評価項目	加算点	③企業の施工能力 ア) 過去の工事成績	イ) 工事成績が一定（ゴールド等）以上の制度の表彰	ウ) 優良工事表彰（工事成績優良表彰）又は安全管理優良工事表彰又は（ゴールド等）以上の制度の表彰	エ) 同種工事の施工経験	オ) 下請企業の表彰	④配置予定技術者の施工能力 ア) 過去の工事成績	イ) 優秀技能技術者表彰又は安全管理優良技術者表彰又は	ウ) 継続教育（ＣＰＤ）の取り組み	エ) ヒアリング	オ) 同種工事の施工経験	カ) 取得資格	キ) 従事役職の経験	⑤施工管理体制 ア) 作業員数	イ) 技能者の配置	ウ) アスファルトフィニッシャーの保有	エ) Ａ＋合材プラントの保有状況	⑥企業の技術力 ア) 総合評価方式の過去の加算点実（本項目を除く合計点の１０％）	イ) 企業の技術力	ウ) 有用な新技術の活用	⑥分島福祉	⑦地域貢献	備考
23	本局	技術・評価課	3	○	裁判所下関支部庁舎工事	本官	建築	営繕	・仮設庁舎 低層鉄骨造（プレハブ） 2階建て 約2,098㎡ 新築1棟外	裁判所(既存庁舎)の業務を行いながら行う工事であり、、来庁者、職員室(仮設庁舎)への騒音、振動、粉塵対策は重要である。	7		一般競争	簡易型（従来方式）		○	○	68.3	30	15	15	38.3	33.0			15		敷地内外における騒音、振動、粉塵対策					3.0		4.0	3.0		4.0	1.0	1.0		2.0							3.3					
24	本局	技術・評価課	2	○	海保大特別訓練棟その他設備工事	本官	電気設備	営繕	・特別訓練棟 低層造一部鉄筋コンクリート造 平屋建て 約552㎡ 新設一式 ・第1実験棟(既存) 鉄筋コンクリート造 4階建て 約4,623㎡ 改設一式	主に電気設備の改修工事であり技術的な工夫の少ない工事である。	4		一般競争	簡易型（施工能力評価）		○	○	58.4	30	15	15	28.4	24.0											4.0		4.0	4.0		6.0				4.0		2.0					2.4					
25	本局	技術・評価課	2	○	広島港湾合同電気設備その他改修工事	本官	電気設備	営繕	広島港湾合同庁舎(既存) 鉄筋鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て 約9,901㎡ 改設一式	主に電気設備の改修工事であり技術的な工夫の少ない工事である。	4		一般競争	簡易型（施工能力評価）		○	○	58.4	30	15	15	28.4	24.0											4.0		4.0	4.0		6.0				4.0		2.0					2.4					

第5回　総合評価審査委員会（第一部会）審査対象業務一覧（公示前）

別紙-2

| No | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 入札契約方式 | 選定における評価点（参加表明書） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 特定における評価点・総合評価における加算点（技術提案書） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

第5回　総合評価審査委員会（第一部会）審査対象業務一覧（特定前）

| No | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 入札契約方式 | | 選定における評価点（参加表明書） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 特定における評価点・総合評価における加算点（技術提案書） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 備考 |
|---|---|---